

# 自己評価結果公開シート

宗教法人 円融寺 円融寺幼稚園

学校教育法と学校教育法施行規則により自己評価を行い公表いたします。

## 1. 本園の教育目標

- 仏教の伝統的な教えに基づき、「明るく・正しく・仲よく」を信条に、自分の力を信じてたましく生き、自ら模索して正しいことを追及し、他者に対して寛容で協調性のある人間に育つよう保育する。
- 広大で自然豊かな環境の中で、集団生活を通じて他者と関わり合いながら、様々なことを体験し、自立の精神、創造力、表現力、行動力、コミュニケーション力等を養い、心身ともに健全な生活と幸福で心豊かな人生を送るための基盤を築くことができるよう保育につとめる。
- 子どもには子どもの考えがあり、子どものやりたいことがある。子どもの世界に対して一方的に干渉するのではなく、子ども自らの好奇心に従って興味や関心のあることに本気に取り組むことのできる環境を大切に、自己肯定感と自己効力感を味わいながら、自分の中にある素晴らしさに気づき、さらにそれを伸ばしていくための助力をする。

## 2. 2023年度 重点的に取り組むテーマ

ここ数年感染予防の為、あまり他学年との交流をもつことができなかった。そこで今年度は「異年齢保育」をテーマとする。園児たちが年齢の枠を越えて触れ合いながら社会性や協調性、思いやりの気持ちなどを育ていけるよう保育を進める。

## 3. 保育者の自己点検表結果

評価項目	取組状況
教育目標と保育計画の理解	職員全員が園の教育目標、仏教保育に前向きに取り組み、理解し一年を過ごした。
保育の在り方、幼児への対応	健康と安全に配慮しながら、他学年との交流の機会を多く持つようにした。 一人ひとりの思いに寄り添いながら保育ができた。
保育者としての資質、能力、適性	保育者同士で子どもたちの情報を共有し、一人ひとりの子どもに向き合い、保育の質を高め合ってきた
保護者への対応	写真や動画で子どもたちの様子をお知らせし、園生活の様子がよりわかるようにしている。 定期的に個人面談をしたり、いつでも保護者が相談できるような環境を作っている。
地域や自然との関わり	お寺の境内や園内が自然に囲まれた環境である為、自然には日々触れ合っている。また園内では野菜や花を育てている。 小学校との交流を計画していたが、感染症の流行により中止となってしまった。しかし近隣の老人施設の方をお招きしたり、地域のお神輿が来園し担いだりと交流を深めることができた。
研修と研究	オンラインを含め園外研修に参加し、学んできたことを保育者同士意見交換をしながら共有して保育技術を高めるよう取り組んできた。

## 4. 総合的な評価結果

自己評価を行うことで、各自の課題を振り返ることができている。新たな気づきもあり、次年度への課題が見つかった。

## 5. 今後取り組む課題

- 小学校や老人施設など地域との交流の機会を増やす。
- 保護者との更なる連携。
- 身近な自然に対する知識を深め、子どもに伝えることができるようにする。
- 業務の効率化を図るようにする。